

# 令和4年度 道徳教育 全体計画

|      |    |             |      |      |
|------|----|-------------|------|------|
| 学校番号 | 92 | 篠ノ井犀峽校 高等学校 | 全 課程 | 普通 科 |
|------|----|-------------|------|------|

| 学校教育目標   |
|--|
| 豊かな人間性と、自ら学び自ら考え主体的に生きる力を涵養し、平和を愛し、志を持って社会のために貢献できる人材を育成する。  |
| 重点目標   |
| 1 基礎的・基本的な学力の定着と進路に応じた発展的学力の向上<br>2 進路実現に向けた主体的に対話的な学びの場の確立<br>3 いじめや体罰のない、一人ひとりが生き生きと活動できる学校づくり<br>4 基本的な生活習慣の確立と豊かな人間関係を構築できる校風づくり<br>5 生徒・保護者・地域から信頼され期待に応えられる学校づくり |

| 道徳教育の重点目標   |
|---|
| 1 学校における諸活動を通して、自ら考え、主体的に行動する力を身につける。<br>2 他者と協働する中で、コミュニケーションをとる力、人間関係を調整する力を育む。<br>3 生徒一人ひとりの考えを尊重し、自己肯定感を高め、自分自身を大切にすることを育てる。<br>4 他者の気持ちに寄り添い、思いやりのこころを大切に、いじめを絶対に許さない心を育成する。 |



| 学年 | 目標   | キャリア教育   | ホームルーム活動  | 生徒会活動・部活動等   |
|----|--|--|---|--|
| 1年 | 学校内外での諸活動を通して、自律心を高め、人としてより良く生活していくための基本的態度を養う。  | 基礎的・汎用的な能力を育成し、社会と自分との関わりに意識を高める活動に積極的に取り組む。<br>○進路調査<br>○課題探究<br>○ソーシャルスキルトレーニング<br>○ボランティア                                   | 仲間とともに協働する活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、相手を尊重する態度を身につける。<br>○学校生活について(オリエンテーション)<br>○人権学習(SNSコミュニケーションについて) | 自律的な行動に努め、集団の活動がよりよいものになるよう努力する姿勢を養う。<br>○部活動、生徒会活動における人間関係のあり方<br>○文化祭<br>○ボランティア活動                 |
| 2年 | 他者と協働し、主体的に行動する能力を向上させ、人間の生き方についての思いを深めることで、社会に貢献できる資質や能力を育む。                          | 将来の希望する進路に向けて具体的に活動することを通じて必要な能力の育成を目指す。<br>○進路探究<br>○課題探究<br>○ソーシャルスキルトレーニング<br>○ボランティア活動<br>○就業体験<br>○インターンシップ               | 校内外での諸活動を通して、他者の存在を認める姿勢を振り返り、育む中でより良い集団作りに向けて主体的に行動する。<br>○平和学習(修学旅行事前学習)<br>○人権学習(多文化共生社会の実現に向けて)     | 校内での中心的な役割としての自覚を持ち、他者と協働する経験を積むことで、生徒会活動等に積極的かつ主体的に取り組む姿勢を養う。<br>○部活動等の活動<br>○文化祭<br>○生徒会運営         |
| 3年 | 現代社会が抱える諸問題に対して積極的に目を向け、主体的に解決していくこととする資質・能力を育成し、すべての人が尊重される社会を実現するのに必要な道徳的実践意欲と態度を養う。 | 社会の一員として、より良い社会を目指し、そのために必要とされる仲間力も借りながら目標を達成する心地よさを体験する。<br>○進路探究<br>○課題探究<br>○ソーシャルスキルトレーニング<br>○ボランティア活動<br>○就業体験<br>○インターン | 社会の構成員としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的に解決し、よりよい社会を実現する態度を養う。<br>○高校卒業後の進路や自己の在り方について<br>○人権学習(社会人としての権利と責任)    | 高校生としての立場に限らず、社会を構成する一員としての意識と自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。<br>○生徒会の運営<br>○文化祭の運営<br>○ボランティア活動 |



| 各教科       |  |
|-----------|--|
| 国語        | 他者との関わり合いの中で伝え合う力、聞く力を高め、思考力や想像力を養い道徳的心情や倫理的判断力を育む。                    |
| 地理歴史      | 地理的事象や歴史的背景を踏まえながら他者との関わりを意識して、社会の在り方や人間としての生き方について選択・判断する力を育む。        |
| 公民        | 社会的マイノリティに対する意識を高め、社会を構成する一員として、現代社会が抱える諸問題を解決しようとする態度を育む。             |
| 数学        | 数学的な見方、考え方を働かせ、豊かな感性、粘り強く理解する態度を養う。また、他者に自分の考えを伝えられるようにする。             |
| 理科        | 自然現象を探究する活動を通して、道徳的判断力を身につけるとともに、生命の尊厳を尊重する心を育てる。                      |
| 保健体育      | 保健体育の活動を通じた他者との関わり合いの中から、自己を尊重する態度、自分の役割を果たそうとする態度を育成する。               |
| 芸術        | 表現や鑑賞の活動を通して、感性を高め、他者の価値観を尊重する態度を養い、心豊かな生活や社会を創造していく力を育む。              |
| 外国語       | 外国語を用いたコミュニケーション活動を通して異なる文化を理解しようとする態度を育て、他者の考えを受け止め、寄り添うことができる心を育成する。 |
| 家庭        | 家庭や地域社会の一員としての自覚を持ち、共生社会に不可欠な環境や生活課題に取り組む態度や実践力を育成する。                  |
| 情報        | 情報社会の特性を理解し、適正な活動ができるよう、実践力や判断力を養うとともに、情報を活用する上での道徳的規範意識を育成する。         |
| 総合的な探究の時間 | 探究的なものの見方・考え方を学ぶ中で身につけたスキルを通して、一人も取り残されない社会の実現を目指す人を育成する。              |

|           |   |
|-----------|---|
| 家庭・地域との連携 | ・授業や生徒会活動等を通して地域と連携し、自分自身が社会を構成する一員であることを認識するとともに、積極的に社会へ貢献しようとする態度を育む。<br>・学校と家庭が連携し、生徒の日常から自他ともに尊重する態度を育てるとともに、将来を担う社会の構成員としての自覚を高めていく。 |
|-----------|---|